

平成25年度

動物生息調査報告書

白神八甲田縁の回廊
西碇ヶ関山国有林720林班い1小班



津軽白神森林生態系保全センター

平成25年度 動物生息調査

(白神八甲田緑の回廊 西碇ヶ関山国有林720林班い1小班)

1.はじめに

津軽白神森林生態系保全センターでは、平成26年の5月から6月にかけて『白神八甲田緑の回廊(平成13年度設定)』内の、西碇ヶ関山国有林720林班い1小班、スギ人工林61年生にセンサーカメラを設置し、動物の生息調査を行ったので結果を報告する。

当該箇所は、青森県と秋田県との県境沿いの青森県側であり、国道7号線から約100mの地点である。

◎ 白神八甲田緑の回廊の概要

白神八甲田緑の回廊は、白神山地森林生態系保護地域から、奥羽山脈緑の回廊の八甲田・十和田湖周辺に至る、青森県と秋田県境沿いに約2Km以上の幅で約50Kmにわたって設定されている。

面積は、約22,000haで、連結される保護林の約18,000haを合わせると、総面積約40,000haになる。

2.調査概要

センサーカメラによる調査は、春の期間と冬の期間の二季節に実施し、別添設置略図のとおり、同小班内の A・B・C・D・E の 5 地点に設置した。

各々の調査期間と調査回数・調査日数は、

○春季の調査として A 地点では、4月16日～5月29日までの 4 回 43 日間

B 地点では、4月16日～5月 9 日までの 2 回 23 日間

C 地点では、5月 9 日～5月29日までの 2 回 20 日間

○冬季の調査として D 地点では、1月28日～4月 1 日までの 5 回 63 日間

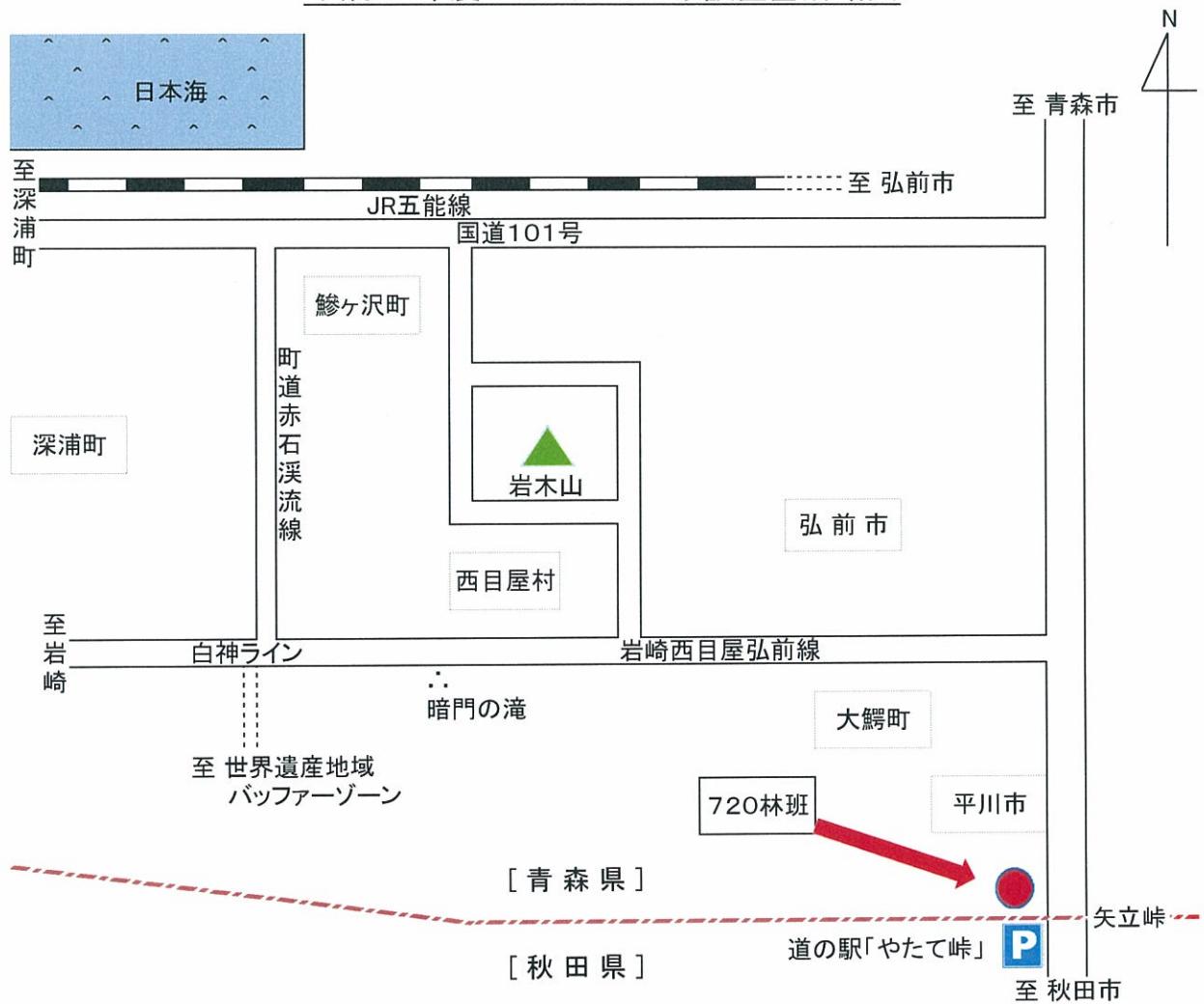
E 地点では、1月28日～4月 1 日までの 5 回 63 日間

延べ212日間である。

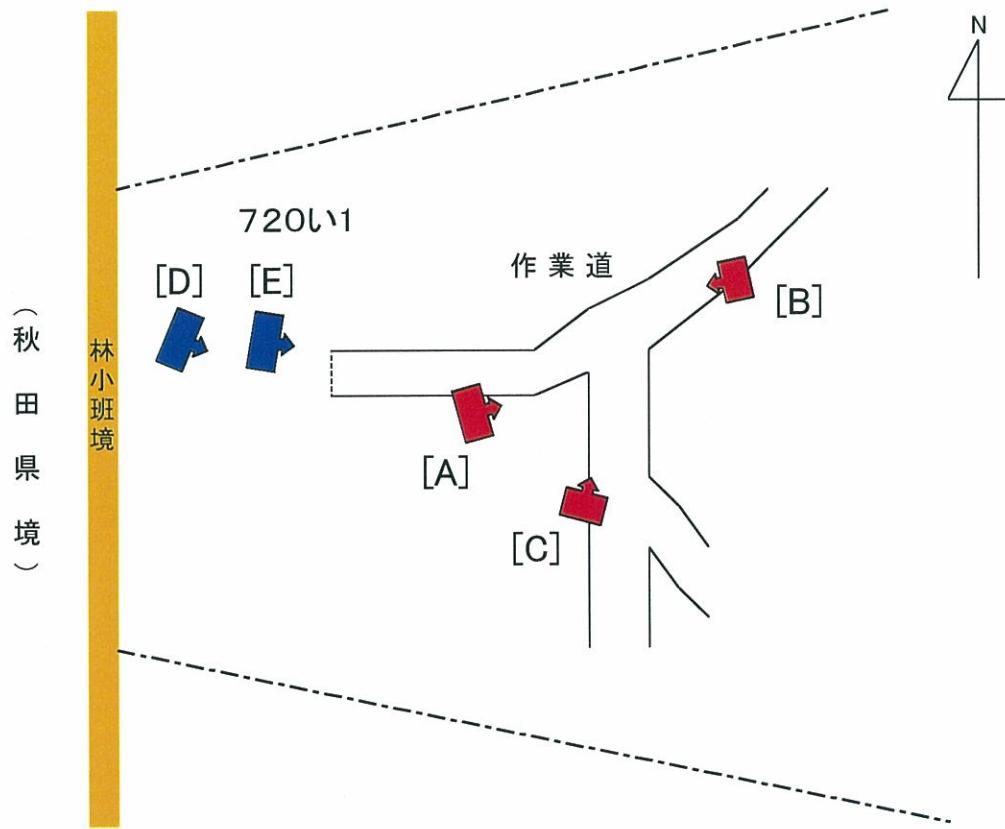
センサーカメラ
フィールド・ノート Ds700



平成25年度 センサーダラメ設置箇所略図



西碇ヶ関山国有林720林班い1小班 センサーcamera設置略図



センサーcamera設置位置	
	: 春季の設置位置
	: 冬季の設置位置